

産総研コンソーシアム名古屋工業技術協会 2024年度第1回セミナー

## 「中部センターにおけるデバイス開発 ー最新研究動向と開発指針ー」

産総研コンソーシアム名古屋工業技術協会では、下記の要領にて2024年度第1回セミナーを開催いたします。皆様のご参加をお待ちしております。<会員限定>

### <全体概要>

最近、産総研中部センターからプレスリリースされた研究成果について、これまでの研究背景や今後の展開などを含めて、2件の講演を実施し最新の研究成果を紹介します。全講演終了後に、会場参加者で希望される方のみ、講演に関連する研究室見学を実施し、講演者との質疑応答を行います。

### 記

- ◆日 時 2024年6月19日(水) 13:30~16:00
- ◆開催方式 ハイブリッド開催(会場(REAL)及びWEB(オンライン)開催)
- ◆会 場 産業技術総合研究所 中部センター 会議室(大会議室3+4)  
(名古屋市守山区桜坂四丁目205番地)  
アクセス: <https://www.aist.go.jp/chubu/ja/access/>
- ◆定 員 会場16名(定員に達し次第締め切り)、WEB(オンライン)なし
- ◆参加費 無料
- ◆参加申込期限 2024年6月12日(水)
- ◆参加申込フォーム  
会場参加 <https://forms.office.com/r/FqxbgaHT9G>  
※会場参加は、定員に達しましたら締め切りとさせていただきます。  
WEB参加 <https://forms.office.com/r/5aJp1JyFFw>  
※後日、セミナー参加用のURLを送付いたします。



### ■プログラム

-13:30~14:05(質疑応答含む)

講演① 「誘電体ナノキューブの基礎物性解明とデバイス応用のための集積化技術開発」

極限機能材料研究部門 蓄電材料グループ 主任研究員 板坂 浩樹 氏

#### 【講演要旨】

本講演では、誘電体材料であるチタン酸バリウムナノ結晶に関して、自己組織化を利用した規則配列単層膜の集積技術やその物性評価、及びナノ結晶単層膜を用いた超薄層キャパシタ構造の開発に関する研究成果を紹介する。

2023年9月に、チタン酸バリウムナノキューブ単層膜とグラフェンの交互積層プロセス技術を開発についてプレス発表しました。

－14:05～14:40（質疑応答含む）

講演 ② 「液晶を用いた温度応答性の光透過制御デバイス

－ 作りやすく、使いやすく、長持ちする省エネ型スマートウィンドウへの展開 －」

極限機能材料研究部門 光熱制御材料グループ 主任研究員 垣内田 洋氏

【講演要旨】

気温に応じて日射透過率を制御する調光材料を開発した。これは液晶を主とする混合原料を透明基板に薄く挟み、UV 硬化で自己組織化的に作製できる。性能面では、日射の室内侵入を夏冬で 25%以上制御し、温度繰り返し 10000 回以上でも劣化しない。

2021 年 8 月に、透過光量を制御する液晶材料の熱安定性を向上についてプレス発表しました。

－講演終了（研究現場見学をされない方及び WEB 参加者はここまで）－

研究現場見学（会場参加者で希望者のみ）

－14:40～14:50 ー休 憩ー

－14:50～15:55

研究現場見学（講演①、講演②、MPI（マテリアル・プロセスイノベーション）プラットフォーム）

【MPI： <https://unit.aist.go.jp/dmc/platform/MPI/bases/nagoya.html>】

－16:00 終了

【お問い合わせ】

産総研コンソーシアム名古屋工業技術協会 事務局

〒463-8560 名古屋市守山区桜坂四丁目 205 番地

国立研究開発法人産業技術総合研究所 中部センター産学官連携推進室 内

電話 052-736-7370

E-mail [M-nagoya-kyoukai-ml@aist.go.jp](mailto:M-nagoya-kyoukai-ml@aist.go.jp)

以上